

# 2016年度（平成28年度）事業計画書（案）

2016年（平成28年）4月1日から2017（平成29年）年3月31日まで

認定特定非営利活動法人 東京都日本中国友好協会

はじめに

昨年は協会創立65周年を迎えました。戦後70年目の年であります。戦後の廃墟のなかで困難な生活にもかかわらず、我々の先輩が「不再戦、平和」を掲げ「日中両国の平和こそ両国国民にとって利益であり、アジアひいては世界の平和に役立つ」との強い信念の下、立ち上がりました。

この65年間継続的な草の根の活動により、日中両国民の相互理解が醸成されてきました。

特に、1972年の日中国交正常化（本年で44年目）以来、日中間の関係は大きく変貌いたしました。この間、東京は1979年に北京市と友好都市提携を締結、両都市の交流は行政・議会・民間の広範にわたり、新たな段階を迎えました。

2014年4月、都知事に就任した舛添要一知事は、王安順北京市長の招請を受け北京市を訪問、東京・北京両都市友好交流の再構築について会談を行い、環境・技術交流・産業分野・文化交流・東京オリンピックパラリンピック・北京冬季オリンピックパラリンピックへの協力等9項目の合意書を取り交わしました。草の根レベルの友好にも留意することとしております。同年11月に、安倍晋三総理は北京市を訪問し、習近平主席との日中首脳会談が実現し、両国関係の改善の一步を踏み出すことができたことは大変な朗報でありました。このような日中関係を踏まえて、昨年の中国からの訪日観光客数は前年の倍増のおよそ500万人に達し（全体の1/4）、また、訪日客が滞在中に買い物に使ったお金は71.5%増の3兆4771億円で過去最高だったなど市民レベルの日中関係の改善に大きく貢献することになりました。

（公社）日本中国友好協会は中国政府の要請を受け、300人の日本人大学生を100人ずつ3回に分けて中国に派遣しました。第3陣の団長は、宇都宮徳一郎会長（全国日中副会長）でありました。一方当協会は、昨年10月に宇都宮徳一郎会長を団長に市民交流訪中団を北京に派遣、北京市人民対外友好協会との間で青年・女性交流を含む5項目の2016年度友好交流活動に関する覚書が調印されました。

認定NPO法人となって2年目の正念場を迎えた当協会にとって、組織・財政基盤の一層の充実を図っていくことが求められております。

青年委員会は新たな独立した委員会として行動を拡大して参ります。

財政委員会では、友好都市交流活動に協力・支援する個人はもとより、認定によるメリットを活かすべく法人会員の開拓と入会促進を図って参ります。

2017年は日中国交正常化45周年を迎えます。当協会は（公社）日中友好協会（丹羽宇一郎会長）と連携して記念事業を企画準備するとともに、北京市人民対外友好協会と調印した本年の覚書事業の実現はもとより、様々な日中友好交流事業を展開して参ります。

## 1 事業の実施方針

### （1）組織強化・会員拡大に向けて

- ① 活動の基礎組織である地区協会の強化と空白地区の新設に努める中で都日中の組織力強化をはかります。
- ② 東京都をはじめそれぞれの自治体行政や議会、地区内各界との連携に努めて、活動・事業の広がりを目指します。

これらの基本方針を踏まえて、次の具体的な行動に取り組みます。

- （ア）活動の活性化をはかりながら会員の増加に努めます。引続き、地区協会代表者会議を開催し情報交換を行います。
- （イ）都日中の主催する事業などの成功に努力し、地区協会の会員と直属会員がともに参加する機会を設けて友好活動の広がりを図ります。
- （ウ）東京都との関係を重視し全力で協力体制を図ります。
- （エ）引き続き協会組織の空白地区で新設、再建の協会組織設立に向けて地域の合意形成を進めます。
- （オ）次世代を担う青年の期待は大変大きく青年委員会の活動を尊重し、全力で応援します。
- （カ）在日華僑並びに中国留学生との交流を一層進め相互理解を深めます。また、中国帰国者支援に取り組みます。
- （キ）認定NPO法人の取得により都日中の存在感をアピールすると共に財政確立を目指します。
- （ク）来年は日中国交正常化45周年に当たり、記念事業の取組み準備に入ります。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に関する事業

事業名	事業内容	実施 予 定 日 時	実 施 予 定 場 所	従事者 の 予 定 人 数	受益対象者 の 範 圍 及 び 予 定 人 数	事業費の 予 定 額 (千円)
I 東京都一北京市友好都市提携の発展に関する事業 ① 市民交流・訪中団	東京都日中友好協会と北京市人民対外友好協会との「2016年度友好交流活動に関する覚書」に基づき、市民交流訪中団を派遣する。	2016年 10月	北京市他	役員6人 事務局 1人	会員・都民 30人	100
② 青少年交流（中高生・大学生）訪中団	東京都日中友好協会と北京市人民対外友好協会との「2016年度友好交流活動に関する覚書」に基づき、青少年（中高生・大学生）交流訪中団を北京市人民対外友好協会の支援・協力のもと派遣する。	2016年 8月	北京市を含む 3都市	役員4人	50人	0
③ 北京市青少年キャラバン訪日団	東京都日中友好協会と北京市人民対外友好協会との「2016年度友好交流活動に関する覚書」に基づき、北京市青少年キャラバン訪日団を受け入れる。	2016年 7月	東京・箱根・ 京都・大阪	役員10人 事務局 2人	北京側40人 会員・都民 80人 合計120人	340
④ 北京市青少年アニメ交流訪日団	東京都日中友好協会と北京市人民対外友好協会との「2016年度友好交流活動に関する覚書」に基づき、7回目の北京市青少年アニメ交流訪日団を受け入れる。	2017年 1月	東京・北海道	役員10人 事務局 2人	北京側40人 会員・都民 80人 合計120人	370
⑤ 北京市民ランナー青梅マラソン訪日団	東京都日中友好協会と北京市人民対外友好協会との「2016年度友好交流活動に関する覚書」に基づき、青梅市日中の協力を得て、11回目の北京市民ランナー青梅マラソン訪日団を受け入れる。	2017年 2月	東京 (青梅市)	役員8人 事務局 1人	北京側6人 青梅マラソン 参加者 19,000人	45
⑥ 経済交流中小企業視察団	東京都日中友好協会と北京市人民対外友好協会との「2016年度友好交流活動に関する覚書」に基づき、中国からの中小企業視察団を受け入れる。	随時	東京	役員6人 事務局 1人	未定	220

⑦北京市人民 対外友好協会 代表訪日団	東京都日中友好協会と北 京市人民対外友好協会との 「2016年度友好交流活動に 関する覚書」に基づき、北 京市人民対外友好協会代表 訪日団を受け入れる。	随時	東京	役員6人 事務局 1人	未定	0
⑧青年・女 性・及び北京 市環境問題な ど具体的な目 的を持った訪 日団	東京都日中友好協会と北 京市人民対外友好協会との 「2016年度友好交流活動に 関する覚書」に基づき、女 性・青年及び北京市環境問 題・ごみ・下水道・エコ・ 農業・高齢者対策などの具 体的目的を持った訪日団を 受け入れる。	随時	東京	役員6人 事務局 1人	未定	0
⑨友好都市提 携に協力・支 援する法人会 員の拡大事業	東京一北京の友好都市提 携発展を支援する法人の開 拓と入会促進を行う。	2016年 4月～ 2017年 3月	東京都内	役員 88人 理事 以上全 役員) 事務局 1人	東京都内に拠 点を置く法人 (株式会社・ 各種法人)  100団体	79
⑩友好都市提 携発展に資す る外部人材獲 得事業	東京一北京の友好都市提 携発展に興味・関心を持 ち、それぞれ固有の分野で 高い業績又は学識を持つ外 部人材を顧問・参与として 獲得する。	2016年 4月～ 2017年 3月	東京都内	役員 88人 理事 以上全 役員) 事務局 1人	東京都内に在 住・在勤して いる個人  100人	44
⑪友好都市提 携発展を支援 する寄付金募 集事業(法人 対象)	東京一北京の友好都市提 携発展の活動に理解と共感 を持つ法人を対象に寄付金 募集活動を行う。	2016年 4月～ 2017年 3月	東京都内	役員 46人 常務理事 以上全 役員) 事務局 1人	東京都内に拠 点を置く法人 (株式会社・ 各種法人)  100団体	69
⑫ボランティ ア宅本便事業	東京一北京の友好都市提 携発展の活動に理解と共感 を持つ外部賛同者等から不 要になった書籍・CD・DVD をブックオフコーポレーシ ョンの社会貢献プログラム 「ボランティア宅本便」に 売却し、その代金を寄付金 として協会に納入する。	2016年7月  2017年3月	東京都内	役員4人	東京都内及び 日本全国の法 人及び個人  50人	20

⑬北京市障がい者施設への風景カレンダー一贈呈事業	訪日旅行が難しい北京市の障がい者に日本及び東京を身近に感じて貰うために、日本の風景カレンダーを贈呈する。カレンダーは東京都内の法人から無償提供を受ける。	2016年10月～ 2016年12月	東京都 北京市	常務理事 以上の全 役員46人 事務局 1人	北京市の 障がい者 100人	70
⑭友好都市提携発展に資する民間助成金獲得事業	東京―北京の友好都市提携発展に資することを目的として、外部専門家（行政書士等）からアドバイスを受けながら、民間の公益法人が行っている助成金を獲得する。	2016年6月～ 2017年3月	東京都内	役員4人 事務局 1人	民間の 公益法人  10団体	55
⑮太極柔力球の普及・発展指導者講習会	北京から中国国家著名教練員・規定套路創作者を講師として招き、（一社）日本太極柔力球協会が行う指導者養成講習会・普及講習会を後援する。	2016年8月  2016年12月  (年2回)	東京	役員5人 事務局 2人	各回40人	—
Ⅱ 中国事情と文化の研究及び紹介に関する事業 ① 共同講座「中国問題を読み解く」（孔子学院との共催）	工学院大学孔子学院と共同で公開講座を開催する。中国及び日中関係をあらゆる視点から観察、分析し、これからの中国と日中関係の在り方を考察する。タイムリーなテーマを取り上げるため、3か月ごとの案内周知を行う。	10回開講	工学院大学新 宿キャンパス	役員2人 事務局 1人	一般市民 各回25人 ～40人	—
② 日中関係シンポジウム（孔子学院との共催）	都日中と工学院大学孔子学院等諸団体と共催で、日中関係シンポジウムを開催する。	年1回～2回	工学院大学新 宿キャンパス	役員30人 事務局 2人	100人～300人	—
③ 研究者による中国を知る勉強会	中国の歴史、宗教、民族現在の中国の人々の生活など、研究者や実践活動などを行っている講師を招き勉強会を開催する。	2016年 10月 (予定)	工学院大学孔 子学院（新 宿）教室	女性部会 10人	女性部会10人 一般市民10人 計20人	0
④ 日中友好協会女性友好交流史作成	1950年日中友好協会設立以来女性たちが深め続けてきた交流の歴史を整理、編纂して冊子としてまとめる。	未定	—	—	—	0

⑤中国大使館での中国映画を鑑賞する会	中国語学習の貴重な機会として、中国映画鑑賞会を中国大使館の提供で開催する。	2016年 7月	中国大使館	役員7人 事務局 1人	90人	7
⑥2017年日中女性新春の集い	中国の春節の時期に、日中女性の交流・親善を目的に開催する。中国大使館員・協会役員、会員、友好団体の女性や民間の女性等が集い、交流を深めると共に民間交流で女性の果たす役割の向上を図る。	2017年 1月～2月	新橋 新橋亭	女性部会 10人	一般市民 50人	0
⑦連続講座（教職員部会）	中国事情と文化の研究及び紹介のための連続講座を開催する。	年10回	(練馬区) 富士見台 区民館	教職員部 会	一般市民 各20人	0
Ⅲ日本事情と文化の中国への紹介に関する事業 ①国際交流みこしを担ぐ会への協力	日本の伝統文化を紹介する取り組みとして、豊島区池袋で行われる「ふくろ祭り」で国際交流のおみこしを担ぐ会に豊島区日中とのコラボで参加する。	16年 9月 第4日曜日	豊島区 勤労福祉会館  JR池袋駅 西口広場	役員10人	一般市民 在日外国人 200人	—
②お花見ウォーキング	日本の春の風物詩 お花見（桜見物）に中国の友人らを招き、友好と親睦のお花見ウォーキングを実施する。	2017年3月 下旬乃至 4月初旬	未定	役員5人 事務局 1人	一般市民 在日外国人 30名	20
③施設見学会・訪問	中国からの訪問者が興味を持つと思われるミュージアム・文化施設などの見学を行い、友好交流に役立てる。	2016年10月	未定	女性部会 10人	一般参加者	0
Ⅳ機関紙（日本と中国）の発行など、広報活動事業 ①本部機関紙購入	(公社)日本中国友好協会発行の機関紙「日本と中国」を購入し会員・都民に情報提供する。	2016年4月 ～17年3月 まで 月1回 発行	東京都	役員 10人 事務局 1人	会員・都民 1,000人	980
②東京版制作等	東京都日中友好協会の活動を会員・都民に紹介するため、機関紙「日本と中国（東京版）」を発行する。そのほか数回メール等で活動内容を配信する。	タブロイド 版 年2回 ネット版 年4回	東京都	役員10人 事務局 1人	会員・都民 1,000人	420

③機関紙発送	機関紙を会員・都民に発送する。	月1回	東京都	役員 2人 事務局 1人	会員・都民 1,000人	610
④ホームページ制作・配信	都日中のホームページの内容を充実し、協会の活動を広く一般の人々に提供する。	制作・配信 (常時)	東京都	広報委員 6人 事務局 1人	会員・都民 月平均	0
⑤国交正常化45周年記念作文、フォトコンテスト	日中国交回復45周年を記念し作文(「日本と中国は双方向」等)、フォトコンテストの実施。 作文80、写真250予定	2017年 3月	東京都	広報委員 10人	一般市民	0
⑥教宣活動の一環として講演会と交流会の開催	孔子学院と共催で「中国経済の真実(仮称)」をテーマに中国経済の不透明性の中から本当の中国経済の実態を明らかにする。 講演後交流会を開催する。	2016年 7月23日	工学院大学孔子学院(新宿)	広報委員 10人	一般市民	200
V 政治、経済、文化、教育、スポーツなど各分野にわたる交流促進事業						
①日中友好新年会	都日中と(公社)日中友好協会共催で毎年恒例の「日中友好新年会」開催する。	2017年 1月	如水会館	役員 事務局	各界から 250人	—
②アジアの祭典チャリティバザーへの協力	アジア婦人友好協会主催の「第39回 アジアの祭典チャリティバザー」に中国大使館に協力して日中友好事業の推進を図ると共に、アジア太平洋諸国における福祉、教育、災害救援のための資金集めに貢献し、祭典に参加する。	2016年 4月6日	東京 全日空ホテル	役員・女性部会 10人	26か国の大使館・ 300余団体参加	—
③日中友好スポーツ交流会	北区日中との主催、北区共催で、バレーボール、卓球、バドミントンなど両国民共通のスポーツを楽しみながら日中交流を深めるために開催する。今年で11回目の実施となる。	2016年 4月17日	北区 滝野川体育館	役員5人 事務局 2人	90人	—

④皇居・北京 (天安門・頤和園・天壇公園) マラソン大会 国交正常化45周年記念	都日中、中国大使館等の共同主催、(公社)日中友好協会、華僑団体他のもとの皇居1周：シニアと女性、皇居2周：日本と北京のランナー、大会終了後表彰式、懇談会を開催する。	2017年3月	千代田区内 未定	役員5人 事務局 2人	100人	440
⑤日中友好 囲碁交流大会	中国大使館杯争奪第19回東京都日中友好囲碁交流大会(日中対抗)を中国大使館の後援を受けて開催する。第2部として懇親会を開き、囲碁を通して日中双方の親睦・友好を深める。	2016年 11月	日本棋院	役員5人 事務局 1人	参加者60人	312
⑥「第3回日 中友好春季セ ミナー東京」 の開催	「第3回日中友好春季セミナー東京」は組織強化・相互理解などのテーマを設定し、中国大使館の協力を得て企画、実施する。 (昨年のテーマは「経済・文化・民間交流活動について」)	2016年6月 18日～19日	伊香保	役員5人 事務局 1人	50人	1,652
⑦公費留学 経験者による 交流会	公費留学経験者(約600人以上)による交流会を開催する。(一昨年30名参加)	2016年 5月29日	中国大使館 教育部	役員4人 事務局 1人	40人程度	0
⑧中国問題 講演会	(独法)科学技術振興機構中国総合研究交流センター<JST>との共催で中国問題の最新の課題を取り上げた講演会を企画、実施する。(例：稲盛和夫氏など)	2016年10月	<JST> 東京本部別館	役員15人 事務局員 2人	300人	—
⑨中国事情に 関するワーク ショップの実 施。	中国大使館と連携して、中国に関心のある人々による議論を行う場を提供する。	2016年 12月	未定	役員4人	—	0
⑩「2016年錦 秋交流の夕 べ」(中国大 使館主催)へ の参加・協 力	3回の開催となる「2016年錦秋の夕べ(中国大使館主催)」に参加・協力する。	2016年9月	中国大使館 港区元麻布	役員15人 事務局員 2人	250人	—

<p><b>VI中国事情及び歴史、文化などについて理解を深めるための、会員の中国訪問への協力に関する事業</b></p> <p>①第14回「見に行く会に行く」 会員訪中団</p>	<p>中国の事情、歴史、文化を理解するための会員訪中団で北京市での市民交流企画は、婦人之友社と都日中で行う。</p>	<p>2016年 9月5日 ～10日</p>	<p>北京 瀋陽 大連</p>	<p>役員1人</p>	<p>会員、都民 20人</p>	<p>20</p>
<p>②第15回日中友好交流会議 東京都日中友好協会訪中団</p>	<p>(公社)日本中国友好協会・中国日本友好協会の主催で開催される第15回日中友好交流会議は、隔年ごとに相互開催なので、本年は中国開催となる。</p>	<p>2016年11月 7日～11日</p>	<p>湖南省 長沙市</p>	<p>事務局 1人</p>	<p>会員、都民 10人</p>	<p>—</p>
<p>③「東京都囲碁愛好者訪中団」(第7回) 会員訪中団</p>	<p>2004年から「東京都囲碁愛好者訪中団」を結成し、隔年ごとに中国各都市へ派遣しており、今年も実施する。</p>	<p>2017年2月</p>	<p>未定</p>	<p>役員2人</p>	<p>10人</p>	<p>0</p>
<p><b>VII日本事情に関する理解を深めるための、中国からの訪日団受入に関する事業</b></p> <p>①極真空手訪日団</p>	<p>国際空手道連盟極真会館主催の「カラテ型競技選手権大会」に中国から参加する選手訪日団の受入に協力する。</p>	<p>未定</p>	<p>未定</p>	<p>役員1人 事務局 1人</p>		<p>—</p>
<p>②その他訪日団</p>	<p>(その都度対応)</p>					<p>0</p>
<p><b>VIII中国語普及に関する事業</b></p> <p>①青山教室 初級クラス</p>	<p>都日中主催で開催する。全40回 毎週・月曜日開催 講師：島村泰子</p>	<p>2016年4月 ～ 2017年3月</p>	<p>青山梅窓院</p>	<p>役員 3人 事務局 1人</p>	<p>15人</p>	<p>452</p>
<p>②青山教室 中級クラス</p>	<p>都日中と渋谷区日中の共催で開催する。全40回毎週・火曜日 講師：高立新</p>	<p>2016年4月 ～ 2017年3月</p>	<p>青山梅窓院</p>	<p>役員 3人 事務局 1人</p>	<p>11人</p>	<p>435</p>



③青山教室 応用クラス	都日中と渋谷区日中の共催で開催する。全40回 毎週・水曜日 講師：李佳リョウ	2016年4月 ～ 2017年3月	青山梅窓院	渋谷区日 中役員 3人 事務局 1人	6人	446
④全日本中国 語スピーチコ ンテスト東京 大会	弁論の部優勝者は、東京代表として全国大会に出場する。朗読の部は全国大会エントリー課題と今年も都日中独自の課題や参加資格も設け、より広く参加されるよう呼びかけする。傍聴のみの参加者も呼びかけする。	2016年 9月25日	渋谷区リフ レッシュ氷 川	役員7人 事務局 1人	50人	122
⑤中国語ワン デーレッスン (春期)	広報や内容を更に充実させ受講者の拡大を目指します。 ①基礎会話クラス ②初級クラス ③中級クラス	2017年 3月	大田区 区民センター	役員7人 事務局 1人	40人	118
⑥中国語ワン デーレッスン (夏期)	夏季・春期に年度内2回開催する。 広報や内容を更に充実させ受講者の拡大を目指します。 ①基礎会話クラス ②初級クラス ③中級クラス	2016年 9月4日 予定	大田区 区民センター	役員7人 事務局 1人	40人	120
⑦中国留学体 験者の講演会	青年委員会と連携し、中国語習得を目指す人達（中国語教室等受講者）に対して「中国留学体験者の講演会」を開催する。	2016年 12月	未定	役員7人 事務局 1人	30人	5
⑧中国語・ 日本語 語学交流会	中国人の日本語を話したいニーズ、日本人の中国語を話したいニーズをマッチングさせて、日中の相互交流を生み出し、相互理解を深める機会を提供する。	2016年8月 ～ 2017年3月	千代田 国際語学院	役員4人	各回10人	0
⑨日中友好新 春かるた会	2010年度より開催している「漢詩かるた交流」は過去6回開催し好評を博している。昨年度から名称を「日中新春かるた会」に変え引き続き開催する。会終了後に出場者・来場者の交流会を開催する予定。	2017年1月	未定	役員7人 事務局 1人	60人	34

<b>Ⅸ 在日華僑並びに中国人留学生との交流事業</b>  ① 第3回日中親善ゴルフ大会	第3回日中親善ゴルフ大会を全日本華人華僑総工会などと共催し、実施する。	2016年10月	都内近郊ゴルフ場	役員5人	30人	481
② 春節を祝う会（地区協会との共催）	都内、各地区日中友好協会との共催での開催を企画検討する。	2017年2月	都内	役員4人 事務局1人	未定	—
③ 「大人の社会見学（工場見学）」	中国の友人らを招き、工場見学と関連イベントを企画、開催する。春の社会科見学は東京ガス横浜ショールームと日清食品カップヌードルミュージアムと赤レンガ倉庫散策を実施する。	2016年5月22日	横浜市	役員5人 事務局1人	30人	20
④ 高尾山散策第3回	秋の高尾山で自然を楽しむ、中国の友人と会員の親善交流を図る。	2016年11月	高尾山	役員5人	20人	0
⑤ 健康麻雀を楽しむ会第3回	千代田区日中、日本健康麻雀協会との共催で実施する。	2016年12月	都内	役員5人 事務局1人	30人	20
<b>Ⅹ 中国帰国者支援に関する事業</b>  ① 中国帰国者研修旅行	残留孤児支援団体などと連携し、中国帰国者研修旅行を実施する。	2016年10月	信州方面	役員5人 事務局1人	50人	0
② 餃子大会	残留孤児支援団体との共催。帰国者も高齢化し、帰国者間、日中友好協会会員との交流も薄れてきていることから、多くの帰国者の団体とコラボして昼食会と懇親会を実施。餃子つくりと懇親パーティーを開催する。	2016年10月	都内	役員5人	80人	20

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	事業費の予定額(千円)
寄付された物品の販売協力金	準備中	年間 イベント時	都内	役員 事務局	0
日中記念グッズの販売協力金	準備中	年間 イベント時	都内	役員 事務局	0
ホームページの広告掲載協力金	準備中	年間 イベント時	都内」	役員 事務局	0